

令和7年度

第2回 土曜サロンのご案内

今年度の「平出博物館土曜サロン」の総合テーマは、「縄文人と自然物の資源化」です。3回の講座を通じて、縄文人の植物利用について考えます。

第2回目となる今回は、縄文人にとって漆はどのような存在であったのか、縄文人と漆との関係性についてお話ししたいと考えております。最新の研究成果をもとに、漆と縄文人と縄文土器との関係性について迫ってゆきたいと思います。

総合テーマ：「縄文人と自然物の資源化」

第2回 漆が塗られた縄文土器



青森県八戸市の是川中居遺跡から出土した約3000年前の籃胎(らんたい)漆器
(日本政府広報室より)

- ◆日時／11月15日(土)午後1時30分～3時
- ◆講師／蒲生 侑佳(がもう ゆうか)さん (明治大学文学部助手)
- ◆聴講料／無 料 ◆場 所／平出博物館 学習室
- ◆定 員／60名 ◆申込期日／11月14日(金)まで
- ◆申込方法／電話又は右下のQRでお申し込みください。
- ◆申込先／平出博物館 (☎0263-52-1022)

※休館日：月曜及び祝日の翌平日

